

第12回富士市まちづくり活動推進条例検討会議 議事録

日時：平成28年3月2日(水) 19:00～20:30

場所：市庁舎8階 政策会議室

◎出席者(敬称略)

委員長：日詰 一幸(静岡大学教授)
副委員長：小出 禮節(富士市町内会連合会会長)
委員：齋藤 立己(富士市生涯学習推進会連合会会長)
松本 玲子(富士市社会福祉協議会会長)
和久田 恵子(中部ブロック代表)
望月 恵子(東部ブロック代表)
西森 共二(西部ブロック代表)
加藤 崧(北西部ブロック代表)
明石 武彦(一般公募委員)
佐久間 恵(一般公募委員)
今村 優子(一般公募委員)
オブザーバー：加納 孝則(市民部長)
事務局：まちづくり課 8名
傍聴者：1名
欠席者：石川 計臣(北部ブロック代表)
松野 俊一(南部ブロック代表)

1 開会

2 市民憲章唱和

3 委員長挨拶

4 議事(進行：日詰委員長)

(1) 前文の検討(資料No.1)

⇒資料説明。前回の修正点について確認し、原案の通り承認された。

5 タウンミーティングの実施(案)について

6 その他、連絡事項(事務局から連絡)

・今後のスケジュールについて(資料No. 3)

7 閉会

【議事録詳細】

(1) 前文の検討

(委員長)

それではまず第3フレームの修正についてご確認いただきたいと思います。ご意見がありましたらお願いいたします。

(B委員)

「地域の課題は、地域が解決する。」という表現がありますが、「地域で解決する。」でも良いように感じます。どちらが良い悪いではないですが、私は「地域で解決する。」に馴染みがあります。

(委員長)

「地域の課題は、地域で解決する。」という表現が良いというご意見です。

(B委員)

私は、普段、話し言葉として会話する中では、「地域の課題は、地域で解決する。」と使っています。感覚的な話になってしまいますが、「地域で」というと、地域の人々が力を合わせて取り組むように感じます。しかし、「地域が」となると、少し上から言われているように感じてしまいます。どちらでも間違いでないですが、より市民に使われる表現の方が宜しいかと思えます。

(H委員)

確かに、「地域で解決する。」とよく使われています。ただ、この文章で考えると、「地域が」が主語になり、そこには地域の人々が含まれて主体であることがわかります。一方、「地域で」となると、誰が課題解決に取り組むのか見えなくなってしまいます。

(B委員)

そうですね。本来、「地域で地域の人が」という事なのでしょうが、「地域が」とするとそれが両方含まれま
すね。

(委員長)

より主体性を表現するために、「地域が」の方が良いようです。これは「地域が」のままでよろしいでしょうかね。その他いかがでしょうか。それでは、第3フレームは原案どおりで固めさせていただきます。

(全 員)

異議なし。

(委員長)

それでは、第4フレームについてご意見をお願いいたします。ここでは「持続可能な」という言葉に代わる言葉があるかどうかということでした。もし無いようでしたら、このまま「持続可能」で行きたいと思えます。事務局からいくつか提案がありますが、いかがでしょうか。

(H委員)

この部分につきましては、前回、私がこだわっていた箇所になります。私は前回、「発展的な」という表現を提案しましたが、実際活動されている委員の皆さまには、「今よりもっと頑張れ！」と言うように感じられて、受け入れがたいということでした。私なりに何度も読み返して、新たに「魅力ある」という言葉を提案したいです。例えば、「持続可能な」だけでは寂しい感じがしますので、「魅力ある持続可能な」といった形はいかがでしょうか。

(委員長)

この部分につきましては、皆さまからも十分にご意見を出していただければと思います。いかがでしょうか。

(H委員)

今のものを続ける、あるいは変えていきながら続けていくだけではなく、みんなが集まってくるような表現があると良いと思えます。

(副委員長)

前文を上から読んでいきますと、「持続可能な」という言葉は、非常に含蓄のある言葉と感じます。単に「魅力ある地域づくり」ということではなく、基礎的な地域づくりというものを含んだ上で、今の形に変化を加えながらも続けていく、そういったまちづくりが必要だという意味合いだと思います。

また、まちづくり協議会の設立について行政から提案があった時も、やはりこの「持続可能な」といった考え方が基本にあったはずで、そういった背景から考えても、「持続可能な」という言葉は、非常に良い言葉と思っています。他の言葉は少し合わないように感じます。

(委員長)

今回、事務局がいくつかの候補よりも、やはり「持続可能な」という言葉が良いとのご意見です。前日も、「持続可能な」という表現に賛成されるご意見が多かったように感じていますが、他にはいかがでしょう。

(C委員)

「まちづくりに何が一番大事か」を考えた時に、やはり次世代に繋げていくことだと思います。そうすると、やはり持続可能な形で次にバトンタッチしていくことは、物凄く大事なことだと思います。やはり「持続可能な」という表現は絶対外せないと思います。ただ、ここにもう少し前向きな言葉を加えたいという気持ちは理解します。

(委員長)

皆さま、いかがでしょう。ここは「持続可能な」という表現で固めたいと思います。

(全 員)

異議なし。

(委員長)

それでは、「持続可能な」の前に、H委員のご提案の「魅力ある」を入れるかどうかですが、皆さまいかがでしょう。

(A委員)

私は特にいらぬように感じます。「持続可能な」から入った方がインパクトがあると思います。

(委員長)

他にはいかがでしょう。「持続可能な」だけで良いというご意見が大勢のようです。

(H委員)

読み返してみますと、前段に、「誰もが生き生きと、誇りを持って」といった前向きな表現もありますので、このままで宜しいかと思えます。

(委員長)

それでは、「持続可能な地区まちづくり活動の推進に向けて」という表現で固めさせていただきます。よろしいでしょうか。

(全 員)

異議なし。

(委員長)

ありがとうございました。これにて、前文についても固まったかと思えます。

(H委員)

あと、まちづくり活動に「地区」を入れる修正が提案されたと思えます。

(委員長)

そうでしたね。事務局からお願いします。

(事務局)

用語の表現を統一するために、すべての「まちづくり活動」の前に「地区」を入れさせていただきました。

(H委員)

私も「地区」を入れた方が良いと思えます。「まちづくり活動」だと、市全域に関する活動も含んでしまうと思えます。

(委員長)

ここでは、「地区まちづくり活動」で統一させていただきたいと思えます。

(全 員)

異議なし。

(委員長)

それでは、皆さま、どうもありがとうございました。これにて、検討会議における（仮称）富士市まちづくり活動推進条例の構成案が固まりましたので、市にお渡したいと思います。皆さまには、今後ともよろしくお願いたします。

5 タウンミーティングの実施（案）について

6 その他、連絡事項（事務局から連絡）

・今後のスケジュールについて（資料No. 3）

7 閉会